

第2回 松村賞

Teizo Matsumura Prize
募集期間
2022年8月6日(土)～8月20日(土)

2019年、松村禎三が日本音楽史上に残した数多なる功績を記念して「松村賞」を設立しました。「松村賞」は＜アップサラス＞の演奏会企画に準じた編成による未発表作品を広く募り、譜面審査によって選考された受賞作を松村禎三及び＜アップサラス＞会員の作品とともに披露する、新しいかたちのコンクールです。

＜アップサラス＞は、2007年にその生涯を閉じた松村禎三の作品を顕彰し、音楽芸術の新境地を拓くべく2008年に創設した音楽家団体です。＜アップサラス＞主催による演奏会は、これまで第9回を数え、2020年12月8日に開催された「第9回アップサラス演奏会」にて、第1回「松村賞」受賞作品、金田望氏の弦楽四重奏のための《うたうかたち》が初演されました。その他、＜アップサラス＞編による『松村禎三 作曲家の言葉』（春秋社 2012年7月）を刊行、松村禎三全作品の自筆譜を東京藝術大学へ寄贈（2019年3月）など、様々な活動を続けています。

第2回「松村賞」募集要項

- ①審査委員：北爪道夫（委員長）、高橋裕、山本純ノ介、土田英介、菊池幸夫
- ②課題編成：三重奏 ※使用可能な楽器は、フルート、クラリネット、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、ピアノ（内部奏法等の特殊奏法は不可）、ハープ、ヴィブラフォンとする（各楽器1奏者まで）。
楽曲：未発表の作品に限る。
 - ・作曲の教育課程での演奏は未発表として扱う。非公開の演奏を行う場合は申し込み時に報告すること。
 - ・演奏時間は15分以内とする（制限時間を超過した場合には、失格とすることがある）。
 - ・剽窃と認められた作品は受賞後でも失格とする。
 - ・既存の作品を引用する場合は、総譜内にその旨を明記すること。
- ③申込書：コンクール参加申込書はアップサラスのホームページ (<https://tm-apsaras.jimdofree.com>) ～Information の第2回「松村賞」からダウンロードして、必要事項を記入し、楽譜（総譜）とともに郵送すること。
- ④参加費：10,000円（税込）
- ⑤応募：年齢国籍は問わないが、日本語による申込書の記入とする。応募作品は1人1曲に限る。2022年8月6日(土)～8月20日(土)内に必着のこと。
- ⑥楽譜（総譜）：鮮明なコピー楽譜（B4サイズ）を5部製本せずに郵送すること。なお、表紙や楽譜第1ページにはタイトルのみを記入し、氏名は記入しないこと。応募作品は返却しない。
- ⑦発表：受賞者には審査の後、事務局から9月中旬に連絡する。
- ⑧受賞作：松村賞受賞作品は10万円の賞金が与えられ、アップサラス第10回演奏会において、第2回「松村賞」受賞披露演奏が行われる。なお、演奏者はアップサラスにて選定する。
- ⑨パート譜：受賞者は2022年9月30日(金)までに演奏可能なパート譜を郵送すること。
- ⑩リハーサル：受賞作のリハーサルは、当会で設定した日時に行うものとし、作曲者は可能な限り参加すること。なお、交通費や宿泊費用は自己負担とする。
- ⑪演奏会プログラム：コンクール第1位（もしくは最上位）の受賞作、松村禎三作品、会員の三重奏曲5曲、計7作品を演奏する。
- ⑫演奏会期日：2022年12月（予定、詳細未定）
- ⑬会場：東京文化会館小ホール（未定）
- ⑭主催：アップサラス

追記：第3回「松村賞」は課題編成を「邦楽器による作品」を予定。